

最近の日中関係の動きに係る注意喚起（2012年9月12日）

1. 9月10日の尖閣諸島の取得・保有に関する関係閣僚の申し合わせの発表以降、中国内で我が国に対する批判が強まっています。11日以降、当館を含む我が方在外公館に対する抗議活動が連日行われ、中国の一部地域で反日デモが発生しています。
2. 当館管轄地域内では、遼寧省瀋陽市において9月16日（日）午前9時に青年公園西門に集合し、青年公園西門～文芸路～三経街～十三緯路～領事館という経路でデモを行うとの呼びかけがされています。
3. ついては、在留邦人の皆様には以下の諸点にご留意の上、ご自身の安全確保に十分ご注意下さい。
 - 外出する際には周囲の状況に格別の注意を払い、広場など大勢の人が集まるような場所では特に注意する。実際に集会やデモ行進が行われている現場には極力近寄らない。
 - 公衆の場での言動や態度に注意する。
 - 日本人同士で集団で騒ぐ等の目立った刺激的な行為は慎む。
 - 当館や在中国日本国大使館、外務省海外安全ホームページ等をチェックする。
 - 一般的な行為（野外での撮影、スケッチ等）でも場合によっては中国では非合法となる場所もあるので注意する。
4. なお、事件に巻き込まれたり、関連情報を得た場合には、
総領事館緊急連絡電話（139-4002-3370）までご連絡ください。